

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜各務野高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年5月14日(木) 9:30~11:30
- 3 開催場所 岐阜各務野高等学校 大会議室
開催にあたり、委員による授業参観を実施
- 4 参加者

| | | | |
|-----|--------|---------------------------------|------|
| 会 長 | 佐藤 幹彦 | 各務原市立蘇原中学校 校長 | |
| 副会長 | 山口 貴江 | 鵜沼西保育所 園長 | |
| 委 員 | 村松 幸貴 | 各務原5丁目元自治会長 | |
| | 武山 知幸 | 各務原商工会議所青年部 会長 | |
| | 長縄 康浩 | フェニックス総合クリニック 副院長 | (欠席) |
| | 平木 謙輔 | サン・ビジョンジョイフル各務原 施設長 | |
| | 横山 貴普 | 公益財団法人かかみがはら未来文化財団 事業推進グループ長 | (欠席) |
| | 松井 愛 | PakkaPoka 代表 | |
| | 伊藤 秀仁 | 令和8年度本校育友会 会長 | (欠席) |
| | 小野木 佳代 | 令和8年度本校育友会 副会長 | |
| 学校側 | 林 孝美 | 校長 | |
| | 福島 和世 | 教頭 | |
| | 上明代 直哉 | 教頭 | |
| | 老田 晃聖 | 事務長 | |
| | 鈴木 雅雄 | 教務部長 | |
| | 上野 豪史 | 生徒支援部長 | |
| | 鹿野 知幸 | 進路支援部長 | |
| | 後藤 誠司 | 特別活動部長 | |
| | 秋田 寛 | ビジネス科主任 | |
| | 広瀬 雅治 | 情報科主任 | |
| | 石樽 裕加 | 福祉科主任 | |
| | 近藤 陽介 | 記録係 | |

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 教育指導の重点及び学校経営計画、学校運営機構等について
質疑応答なし、全会一致で承認された。
- (2) 各学科の具体的な教育活動の指導方針、授業の様子等について
意見1: 卒業生から学校生活が充実していたとの声が聞かれ、学校選択に満足している様子がうかがえる。産業教育に特化し施設も充実している点を、今後さらに広く発信していくことが望まれる。また、中学生向けの見学機会の充実が期待される。
意見2: 医療的ケアを必要とする子どもが増える中で、福祉分野に関する学習が充実している点に安心感がある。恵まれた環境の中での学びに、今後の成長が期待される。
意見3: 実践的な学習内容や設備に魅力を感じる。生徒が真摯に授業に取り組んでいる姿が見られた。保護者が学校の様子を知る機会をさらに増やしてほしい。

意見4：施設・設備が充実している点は大きな強みである。地域の企業における人材不足の課題を踏まえ、実務的な学びを身に付けた生徒の就職機会の拡大や、高校卒業後の進路の多様化に期待したい。

意見5：卒業生とのつながりが実習の円滑化に寄与しており、こうした良好な関係を今後も継続していくことが重要である。

意見6：専門的な学習内容や充実した施設に大きな価値があると感じられる。こうした魅力を広く発信するとともに、より早い段階から学校を知る機会を設けてほしい。

意見7：若い世代が福祉分野に関わる環境が整っていて素晴らしい。一方で、過去のイメージが本校への進学希望に影響している可能性もあるため、現在の取組や実情を積極的に発信していくことが重要である。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校運営基本方針について承認が得られた。

今年度、地域課題探究型学習推進事業（地域産業担い手型）、SAH（スーパーアカウンティングハイスクール）、高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）の指定をふまえ、専門学科が3科あるという特色を生かしつつ、本校に期待される社会的役割等を常に意識しながら、学校運営を進めていきたい。

委員からの意見・提言を令和8年度の学校運営に生かしていく。